

能力開発セミナーのご案内

コース番号

3M151

各種の溶接施工技術

～溶接の基本とアーク溶接の手順・方法～

溶接は、金属を接合するための技術です。単なる接着ではなく、素材同士を高温に加熱して溶かし、融合させることで一体化を図ります。主に金属に対して使われますが、最近では樹脂やセラミックスなどへの応用も進んでいます。

溶接は、建築、造船、自動車、航空、機械製造など、あらゆる製造業で不可欠な工程です。

本コースでは、溶接の基本知識(溶接の種類、用途、メカニズム等)をはじめ、溶接の中でも最も幅広く利用されている“アーク溶接”について講義と実習を通して学んでいただきます。

開催日時	10月14日(水)、21日(水) [2日間] 各日 9:00～16:00				
定員	10名	受講料	10,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	<p>1. 溶接の概要－“溶接”とは？－ (1)溶接とは (2)溶接の3分類(融接、圧接、ろう接) (3)溶接が使われる場面 (4)溶接と他の接合方法(ボルト締結・リベット・接着)との違い</p> <p>2. 溶接の種類と特徴、用途 (1)融接(溶融溶接) (2)圧接(加圧溶接) (3)ろう接</p> <p>3. アーク溶接の種類と原理メカニズム (1)アーク溶接の種類と特徴、使用用途 イ. 被覆アーク溶接 ロ. 半自動アーク溶接 ハ. TIG 溶接 (2)アーク溶接の原理メカニズム</p> <p>4. 【実習】アーク溶接の特徴と基本手順 半自動アーク溶接作業を体感し、特徴と溶接方法・手順について理解を深める！～ (1)アーク溶接作業のリスクと安全対策 (2)半自動アーク溶接作業</p> <p>5. 溶接の欠陥と検査の種類 ～溶接は金属同士をくっ付けて終わりではない～ (1)溶接欠陥の種類 (2)溶接検査の種類 イ. 超音波探傷の概要 ロ. 超音波探傷試験方法(垂直探傷、斜角探傷)</p> <p>6. まとめ</p>				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ、保護面※ ※保護面は当校にもありますが、使い慣れたものがあればご持参ください。				



【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校(四国ポリテクカレッジ)

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp